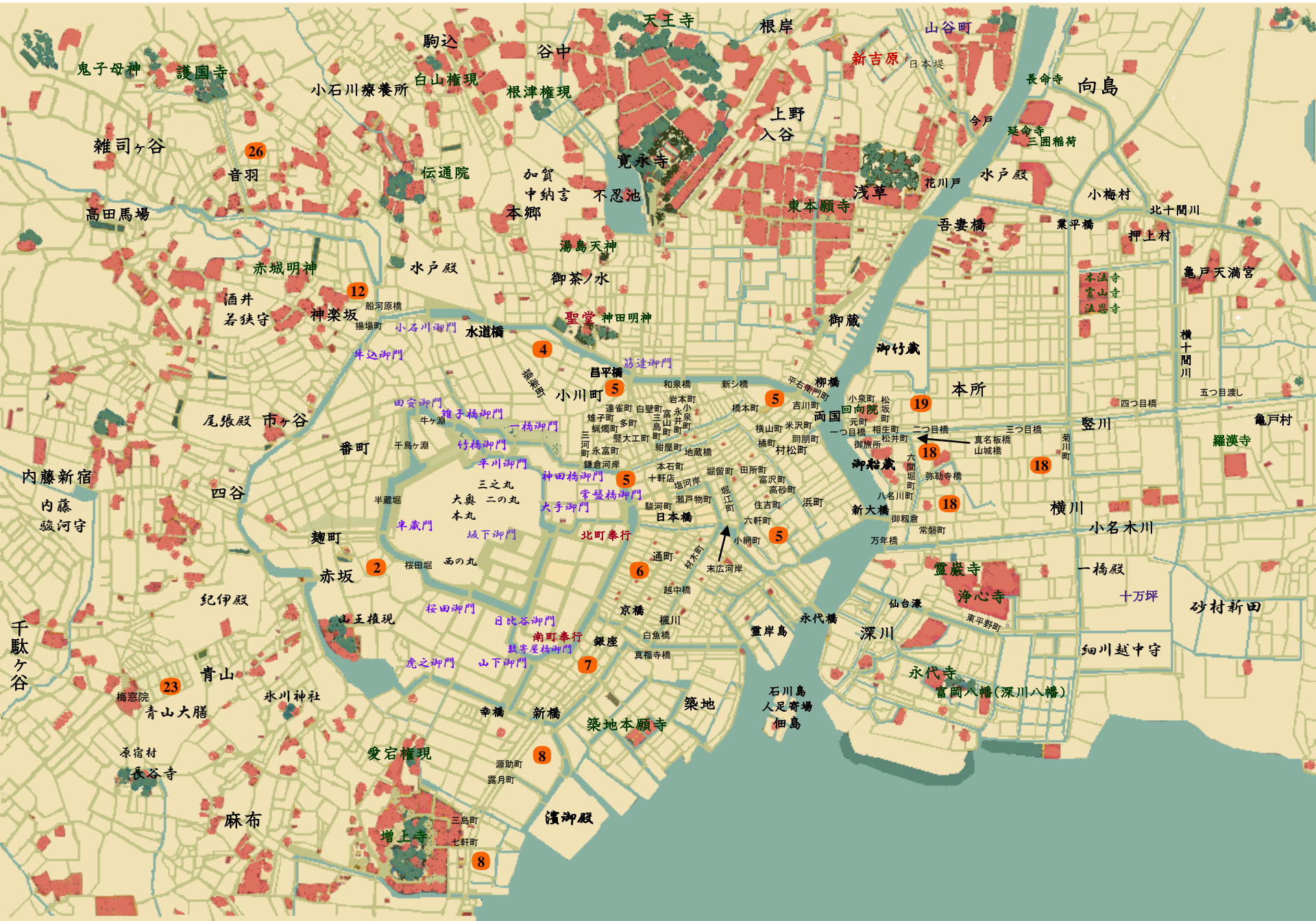


よろずや平四朗活人剣 (下)

藤沢周平



こいずみちょう
本所小泉町

いわもとちょう
神田岩本町

こあみちょう
日本橋小網町

かんなげんもつ
神名監物（亡父）

もとちょう
本所元町

しらかべちょう
神田白壁町

たごころちょう
日本橋田所町

まんのすけ
神名万之助（長男 目付） — 里尾（妻）

まつざかちょう
本所松坂町

みしままち
神田三島町

とみざわちょう
日本橋富沢町

まさかひこない
間坂彦内（用人）、

きしいしんろく
岸井新六（若党）、

せいのすけ
政之助（中間）

あいおいちょう
本所相生町

とやまちょう
神田富山町

たかごちょう
日本橋高砂町

まきの
榎野（老女格女中）、

おふく
（台所婆さん）、

かすけ
嘉助（下男）

きくかわちょう
本所菊川町

ながいまち
神田永井町

すみよしちょう
日本橋住吉町

おまさ（妾 下婢）、

かひ
神名平四郎

かんなへいしろう
（おまさと監物の子）

まついちょう
深川松井町

こいずみまち
神田小泉町

ろっけんちょう
日本橋六軒町

ひしぬまそうべえ
菱沼惣兵衛（御書物同心） —

つかはらさなえ
塚原早苗（妻

平四郎の元許婚）

ろっけんほり
深川六間堀町

かまくら が し
鎌倉河岸

すみよしちょう
日本橋住吉町

やべさんざえもん
矢部三左衛門（雲弘流の道場主）、

かわのすけや
河野助弥（師範代）

ときわちょう
深川常磐町

ほんこくちょう
日本橋本石町

ほりえちょう
日本橋堀江町

きたみじゅうぞう
北見十蔵（寺子屋師匠

元仙台勘定方

つかはらじゅうぞう
塚原十蔵）

ひがしひらのちょう
深川東平野町

じっけんたな
日本橋十軒店町

せとものちょう
日本橋瀬戸町

たかえ
高江（妻）、

やすのすけ
保之助（息子）

やながわちょう
深川八名川町

よしかわちょう
両国吉川町

こうやまち
日本橋紺屋町

あかしはんだゆう
赤石半太夫（肥後浪人）、

いべきんのすけ
伊部金之助（平四郎の仲間）

へい えもんちょう
浅草平右衛門町

よねざわちょう
両国米沢町

するがちょう
日本橋駿河町

よすけだな
村松町与助店：与之平（家主）

よねざわちょう
両国米沢町

はしもとちょう
日本橋橋本町

とおりちょう
日本橋通町

さんぞう かご
三造（駕籠かき） — およし（女房）

きるがくちょう
駿河台猿楽町

よこやまちょう
日本橋横山町

ざいもくちょう
日本橋材木町

お六（左官の女房）

れんじやくちょう
西神田連雀町

むらまつちょう
日本橋村松町

げんすけちょう
芝源助町

とくすけ
徳助（大工） — おくま（女房）

きき じちょう
西神田雉子町

たちばなちょう
日本橋橋町

ろげつちょう
芝露月町

じんすけ
甚助（瓦職人）

ろうそくちょう
西神田蠟燭町

はまちょう
日本橋浜町

みしまちょう
芝三島町

うしごめあげばちょう
牛込揚場町

たちょう
西神田多町

うしごめあげばちょう
牛込揚場町

ほったまさひろ さくら
堀田正篤（老中 佐倉藩主）

かしむらき ざ えもん ろくべえ せんきち みねぞう ちょうすけ
榎村喜左衛門（御小人目付）、六兵衛、仙吉、峯藏、長助

みずのただくに とりい か いのかみようぞう おくだでんのじょう こびと
水野忠邦（老中）、鳥居甲斐守耀藏（南町奉行）、奥田伝之丞（御小人目付）

とおやまかげもと
遠山景元（北町奉行）

おとら じんしちだな
おとら（甚七店の婆）、きえ（孫娘）

もさく
茂作（高砂町の岡っ引）

やまさ きへえ どうすけ
山佐 佐兵衛（船積問屋）、藤助（雇人）

ぶんじろう しのぶや
文次郎（呉服問屋信夫屋若旦那）

こたにげき はしため ませちゆうのすけ
小谷外記（旗本）、くみ（婢）、間瀬仲之助（小谷の妻の弟）

おとし おけや
おとし（本所松坂町） — 参吉（桶屋の奉公人）

おあき きたろう
おあき（一膳飯屋の女中）、喜太郎（夫婦約束の仲 芝生駒屋の息子）

さめじまやちょうべえ ひやくぞう
鮫島屋長兵衛（鼻緒問屋） = 百藏（金貸し）

はちべえ とくごろう
美濃屋八兵衛（藍染問屋）、おくま（元女中） — 徳五郎（亭主 鍛冶職人）

おちか^に（煮しめ屋）

よしじろう
芳次郎（大工） — おきち（女房）

長吉（船宿住吉^{すみよし}の船頭）

くまごろう ひもの
熊五郎（檜物職人） — およし（女房 小料理つばめ屋の女中）

せいすけ
清助（小間物問屋 小花屋の手代）

つついさんさい じきしんりゅう
筒井三斎（直心流道場主）

てしまや ひころく
手嶋屋 彦六（古着商） — おうら（女房）

みやうちきへい
宮内喜平（北國江戸留守居役）、長助（中間）

すけがわろくべ え ひたまごのすけ
助川六兵衛（越後村松藩）、日田孫之丞（村松藩）

いぬいかんじゅうろう いぬいこまのすけ
戌井勘十郎（常陸笠間藩）、戌井駒之助（弟）

の ぜ きんじゅうろう
野瀬金十郎（勘定方上役 北見の元上司）

やましろやぜんすけ
山城屋善助（真綿問屋）、万之助（息子）

はいやもんざえもん ますろく
灰屋門座衛門（香具師の親方）、おくみ（情婦 岡場所の女主）、榊六（始末人）

つくばややすけ せった
筑波屋弥助（雪駄屋） — おまつ（元女房）、おなみ（娘）

さくぞう
作蔵（おまつの情夫）

ききょうやこへえ
桔梗屋小兵衛（呉服商 宗吉） — おはつ（小田原の元女郎）